

近畿の経済・文化・暮らしを支えるネットワーク

～京奈和自動車道の整備効果について～

はじめに

近畿地方は、大阪平野を中心にはほぼ同心円状に盆地、山地が連続して広がる地形を有し、京阪神都市圏を含む兵庫県播磨地域から琵琶湖東部にかけて軸状に伸びる地域に都市・交通・産業機能が高密度に集積しています。また、いにしえより多様な政治・経済・文化活動が営まれてきた日本文化の発祥地として我が国を象徴する地域となっています。

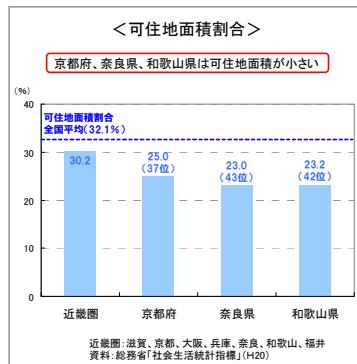
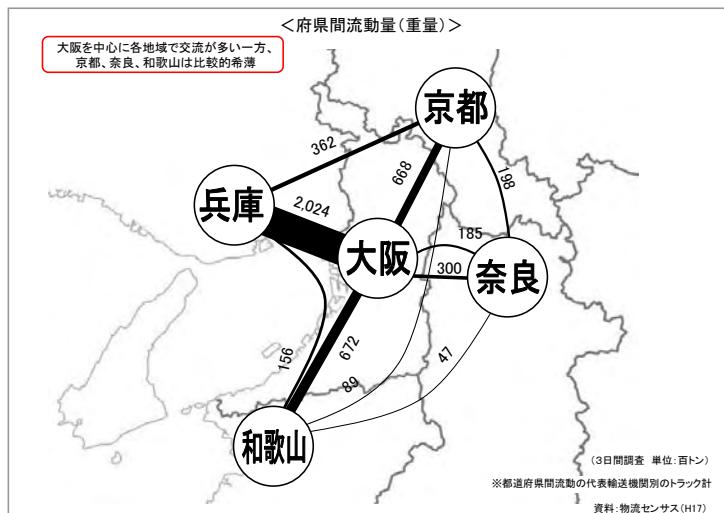
京都府南部から奈良県北西部、和歌山県北部地区は山地を隔てた盆地で、特に奈良県、和歌山県は可住地面積割合が小さいものの、こうした盆地に市街地が形成されています。産業の観点では、例えば物流は大阪を中心とし、放射状に京都、奈良、和歌山と交流が多いのが特徴であり、これらの地域を結ぶ環状の交流は比較的希薄です。

しかし、これらの地域には「古都京都の文化遺産」「古都奈良の文化財」「紀伊山地の霊場と参詣道」などをはじめとする世界文化遺産、国宝、重要文化財が数多くあり、また関西文化学術研究都市等の学術研究施設や高度な研究開発拠点があり大阪都市圏周辺には、固有の歴史・文化に裏打ちされた貴重な地域資源が数多く存在しています。

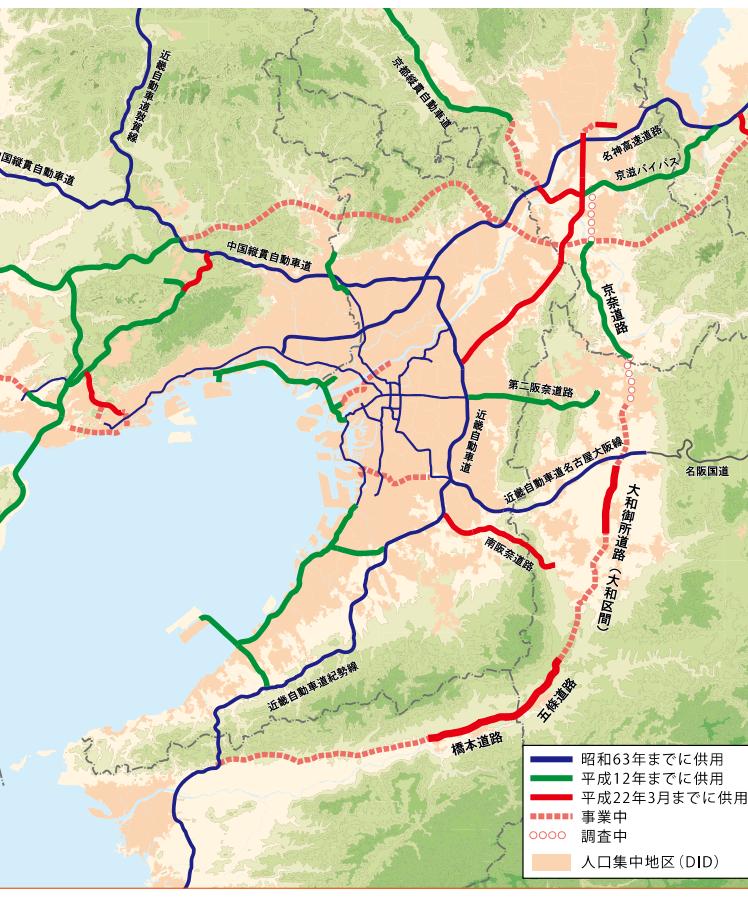
こうした地域資源を有機的ネットワークで形成し、これから近畿の経済・文化・暮らしを支えるのが、現在事業が進められている京奈和自動車道です。

本資料は、整備途中ですが、道路が産業、商業の活性化、観光活動の支援、暮らしや環境改善などに貢献している一事例を収集・整理したものです。道路の整備効果や地域のニーズ、期待についてご理解を深めていただければ幸いです。

■京都府、奈良県、和歌山県の社会経済指標



■道路ネットワークの変遷



目次

京都・奈良・和歌山をつなぐ環状道路

産業の支援

- ～観光:世界遺産等の多くの観光資源をつなぐ京奈和自動車道～
- ～産業への支援と産業活動などの活性化～

安全・安心の向上

- ～京奈和自動車道、国道24号の事故が減少～
- ～災害時等の代替ルートを形成～
- ～高度な医療サービスがより早くより広く～

暮らし・環境の改善

- ～買い物や娯楽の行動範囲が拡大、遠足の選択肢が増加～
- ～京奈和自動車道周辺路線の沿道環境が改善～

渋滞緩和

- ～京奈和自動車道に交通が転換、国道24号の交通量が減少～
- ～国道24号の渋滞が緩和、生活道路の交通量が減少～
- ～移動時間が短縮し、所要時間のばらつきも減少～

京奈和自動車道の事業概要

京都・奈良・和歌山をつなぐ環状道路 ～京奈和自動車道～

■京奈和自動車道の整備状況

	計画延長 (km)	供用延長 (km)	整備率
全 計	約120	44	約40%
京都府	未定	17	—
奈良県	48	16	33%
和歌山県	40	11	28%

※京奈北道路の延長は未



① 京奈道路



② 大和御所道路(大和区間)



③ 五條道路



④ 桥本道路



近畿地方の世界遺産を構成する寺社や古道などのうち、過半数が京奈和自動車道から約1時間で到達可能になります。

■京奈和自動車道から約1時間でアクセス可能な世界遺産の区域

遺産件数と 京奈和自動車道からの圏域	遺産件数 (件)	京奈和自動車道から 1時間でアクセス可能な遺産 件数(件)	シェア(%)
全国計	83	—	—
京都府	17	5	—
奈良県	10	10	—
和歌山県	23	12	—
兵庫県	1	0	—
近畿計	51	27	53%

※遺産件数とは世界遺産を構成する個々の遺産の構成数をいう
遺産件数は京奈和自動車道全線開通時
京都府には一部、滋賀県を、和歌山県には一部、奈良県、三重県を含む
資料:日本ユネスコ協会HP(平成22年1月現在)

過半数の世界遺産が
京奈和自動車道から
1時間で到達可能に



平等院



平城宮跡



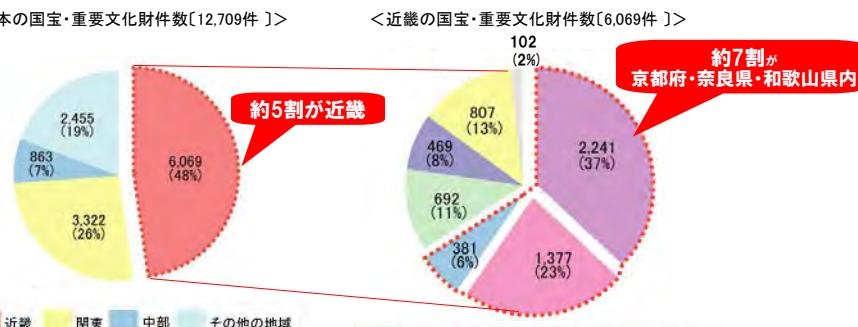
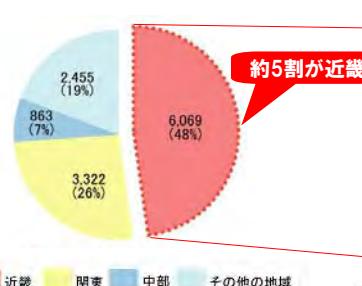
慈尊院



日本の国宝・重要文化財のうち約5割が近畿にあり、そのうちの約7割が京都府・奈良県・和歌山県にあります。

■国宝・重要文化財件数

<日本の国宝・重要文化財件数[12,709件]>



約7割が
京都府・奈良県・和歌山県内

資料:文化庁調べ(平成22年1月現在)

沿線市町村の
期待

沿線市町村が京奈和自動車道の今後の開通に期待

■橿原市

- 橿原市の観光ボランティアガイドの案内件数が増加しており、観光ボランティアの9割が主要な観光地である今井町を案内しています。
- 京奈和自動車道の今後の開通で橿原市にICができると、観光客が来やすくなるため、観光客の増加に期待しています。

橿原市 今井町の町並み



■明日香村

- 地元奈良や大阪からの来訪者が多く、また三重や名古屋からのお客様も増えています。
- 京都方面からの来訪者はまだ少ないですが、京奈和自動車道の今後の開通で時間距離が短くなるため、来訪者の増加に期待しています。



■五條市

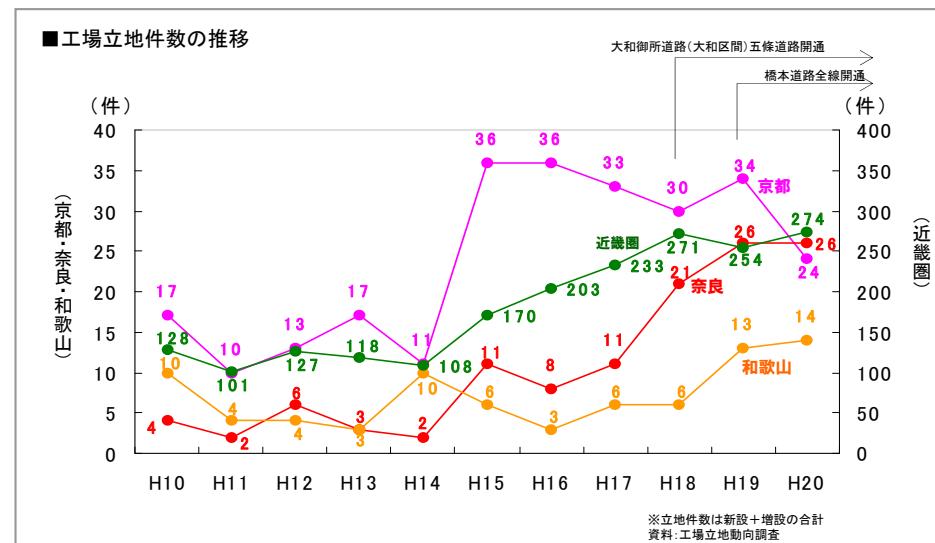
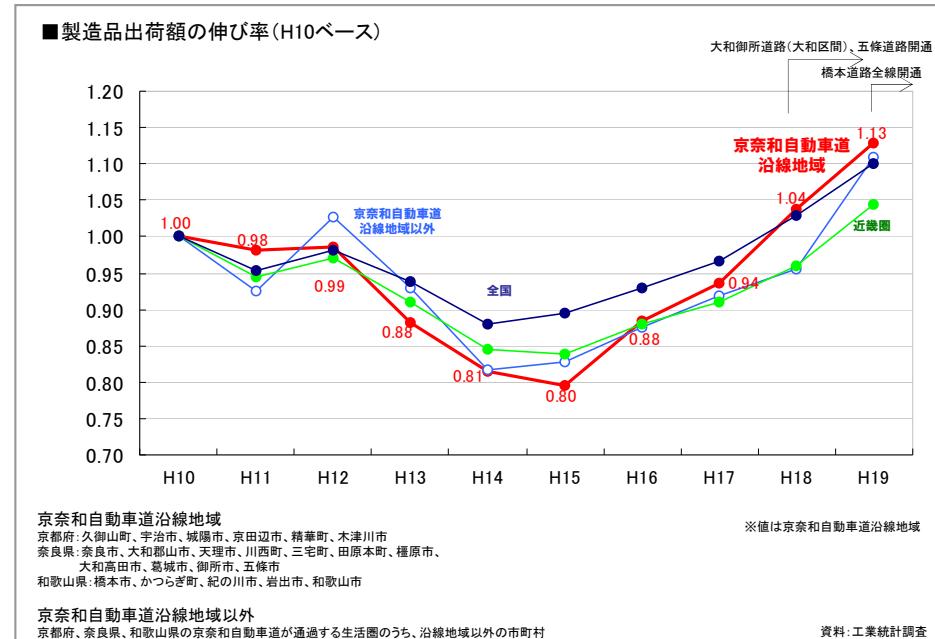
- 中部方面からも日帰り圏になり、三重や名古屋からの問い合わせが増加しています。
- 京奈和自動車道の今後の開通で、中部方面との時間距離が短くなるため、来訪者の増加に期待しています。

五條市 新町通り



五條市農林商工観光課 主任

製造品出荷額は、近畿圏では平成15年頃から回復し、京奈和自動車道沿線は、大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路が開通された以降は1.00を越える伸びを示しています。また、工場立地件数は近年、近畿圏に比べ奈良県・和歌山県で高い増加傾向を示しており、今後の全線開通による地域産業の活性化が期待されます。

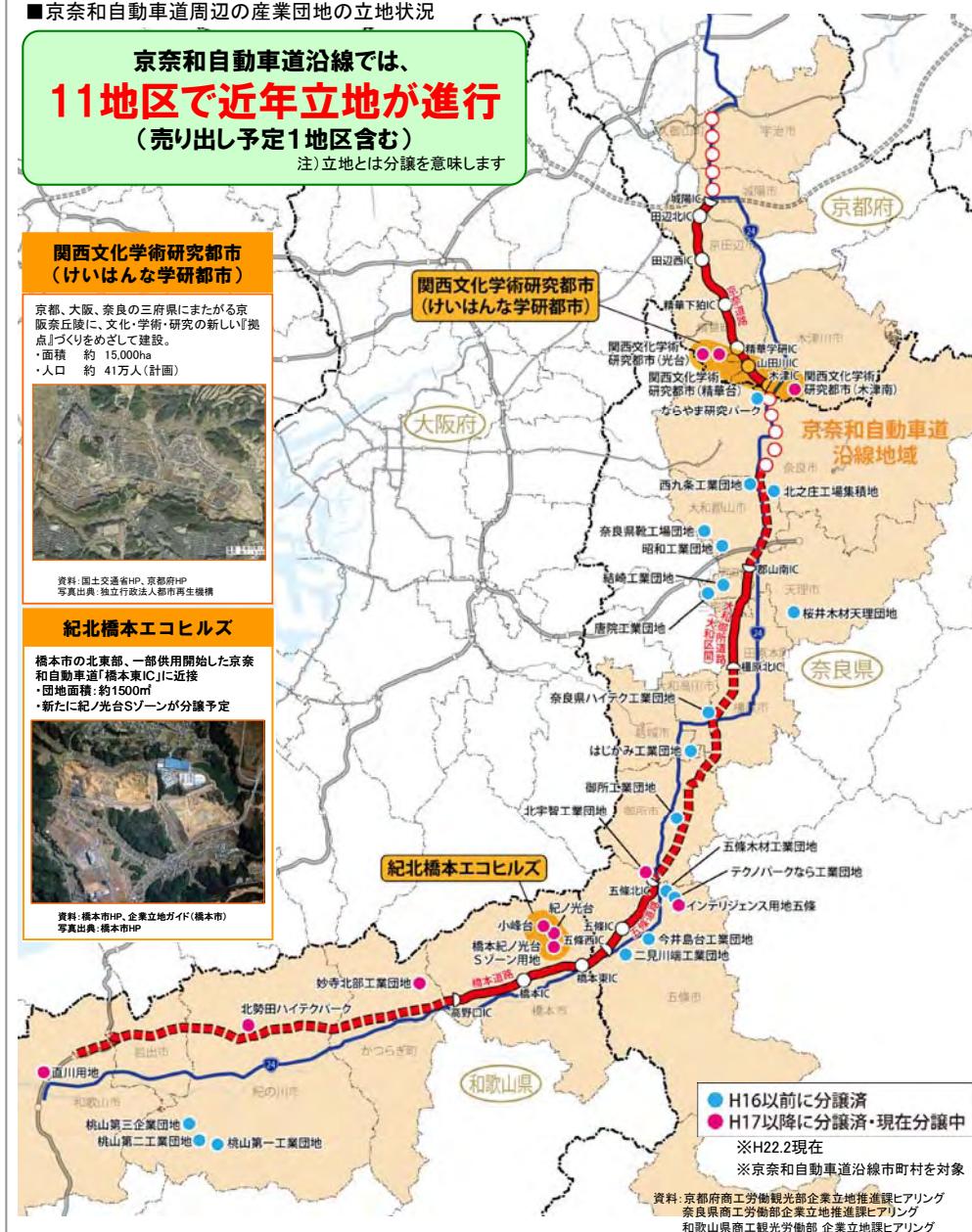


京奈和自動車道沿線では、今まで多くの産業団地が立地しており、今後も産業団地の立地やそれに伴う地域活性化が期待されます。

■京奈和自動車道周辺の産業団地の立地状況

京奈和自動車道沿線では、
11地区で近年立地が進行
(売り出し予定1地区含む)

注)立地とは分譲を意味します



京奈和自動車道沿線の各種事業所における効果と期待

食品
製造

和菓子は鮮度が命



- 和菓子の原材料の製造、販売、卸売をしており、奈良・京都方面へ輸送しています。
- 大和御所道路(大和区間)が開通したことや、大和御所道路(御所区間)が開通することに期待して、**橿原北IC付近に工場を新設**しました。
- 和菓子は鮮度が命**なので、移動時間が短くなると輸送回数の減少など、効率的に業務を行うことができます。また、急な注文等、柔軟に対応できるため、将来の開通に期待しています。

吉野本葛使用の和菓子

ヒアリング先: I 堂(和菓子原材料の製造・販売・卸売業)

製造

輸送の安全性向上、輸送コスト削減に期待



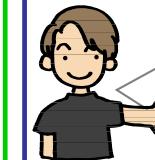
- 油剤(危険物)を和歌山方面へ輸送する際、大和郡山から西名阪自動車道を利用しています。
- 京奈和自動車道が和歌山まで開通すれば、**運転の際の安全性向上**や、**運転手の負担が軽減**、**輸送コストが削減**されます。
- 大変便利になりますので、期待しています。

タンクローリー車

ヒアリング先:D化学工業(油剤製造・配送)

運輸

輸送リスク減少、コスト削減

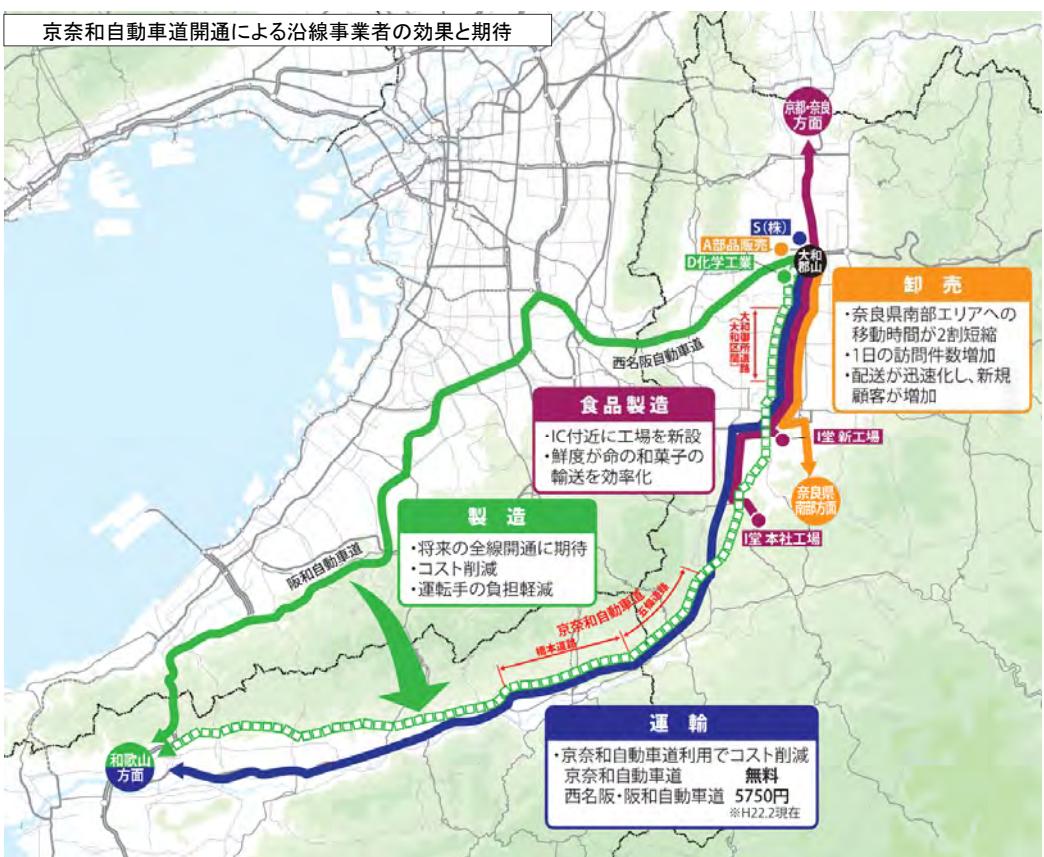


- 大和郡山から和歌山方面へは京奈和自動車道を利用することが多くなりました。
- 京奈和自動車道が開通して、**ルートの選択ができる**ようになりました。到着遅れのリスクが減少しました。
- 輸送コストが削減**でき、安心して運転できるため、助かります。



ヒアリング先:S(株)(ユニット住宅の配送)

京奈和自動車道開通による沿線事業者の効果と期待



卸売

移動時間が短縮し、配送が迅速に



- 京奈和自動車道が開通して、**営業所から奈良県南部エリアへの移動時間が2割短縮**しました。
- そのおかげで、営業時間を増やすことができ、**1日当たりの訪問件数が増え**、配送が迅速化し、新規顧客が増加し、営業車の他に配送専用車両を増強しました。

奈良県南部エリアにおける変化

[開通前]

往復100分
(片道50分)約2割
短縮

[開通後]

往復80分
(片道40分)

[開通前]

奈良県
南部エリア
16.5件/日

訪問件数

16.5件/日

営業時間
増加訪問件数
2.6件/日増加

新規顧客増加

配送増強

[開通後]

奈良県
南部エリア
19.1件/日

訪問件数

19.1件/日

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

件

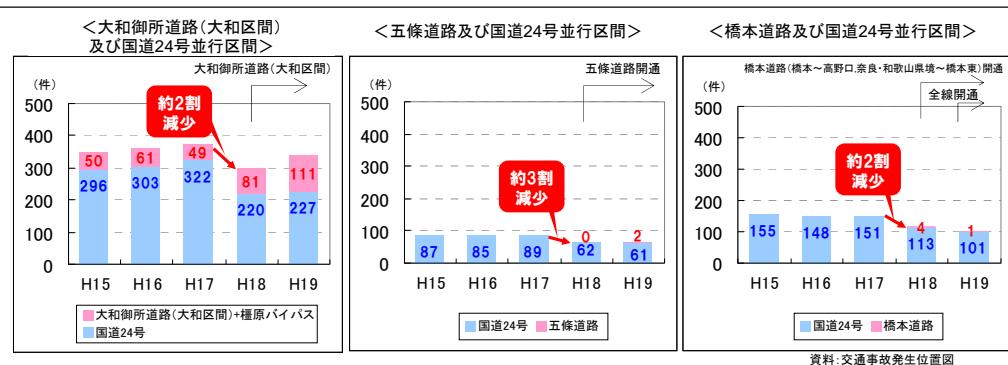
件

件

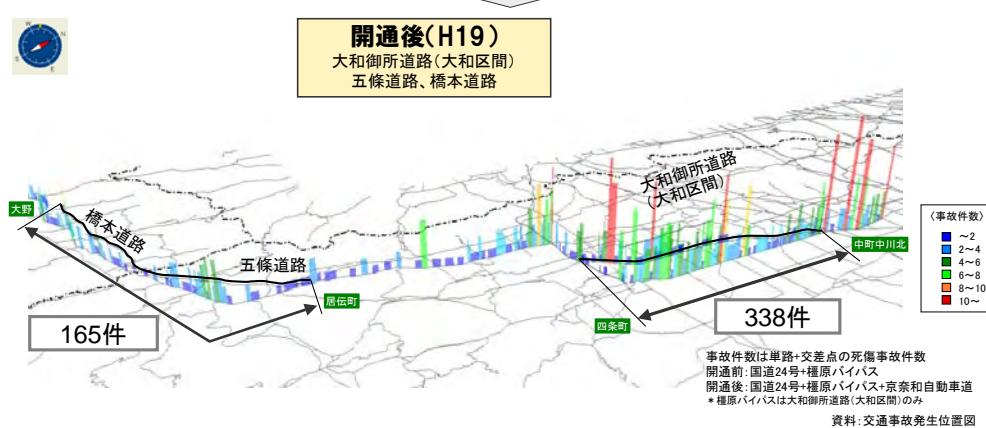
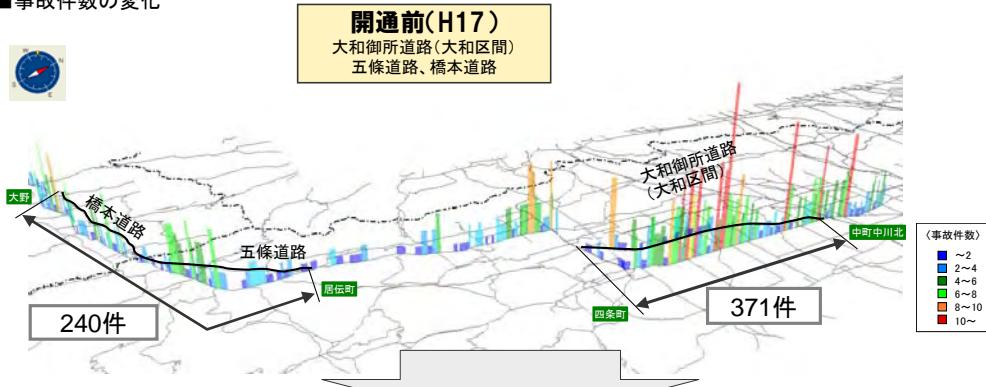
件

大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路が開通し、京奈和自動車道を含め国道24号の死傷事故件数は減少しました。特に、事故件数が多い大和御所道路(大和区間)の並行する区間は大きく減少しました。

■死傷事故件数の推移

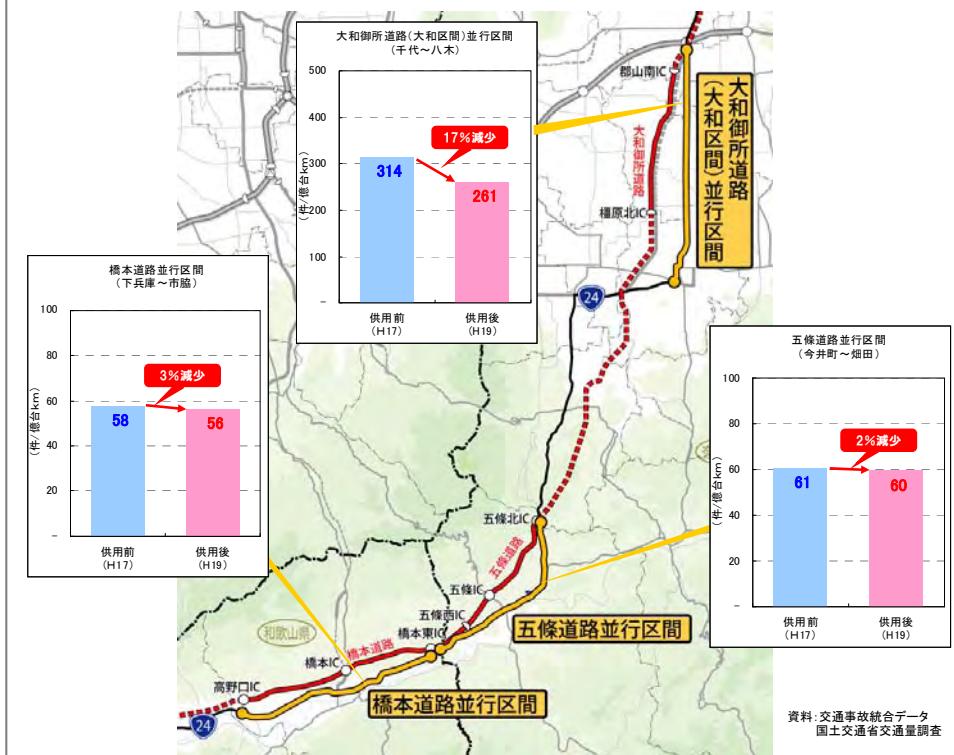


■事故件数の変化



京奈和自動車道開通後、当該路線と並行する国道24号の死傷事故率は低下しています。特に、大和御所道路(大和区間)並行区間では大きく減少しています。

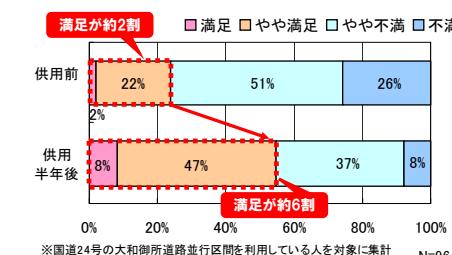
■死傷事故率の変化



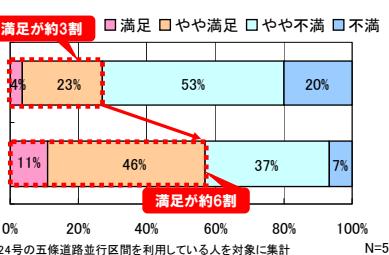
京奈和自動車道に並行する国道24号利用者の安全性に対する満足度が向上

■国道24号利用者に聞いた「運転時の安全性に対する満足度」のアンケート結果

<大和御所道路(大和区間)並行区間利用者>



<五條道路並行区間利用者>



*国道24号の大和御所道路並行区間を利用している人を対象に集計 N=964

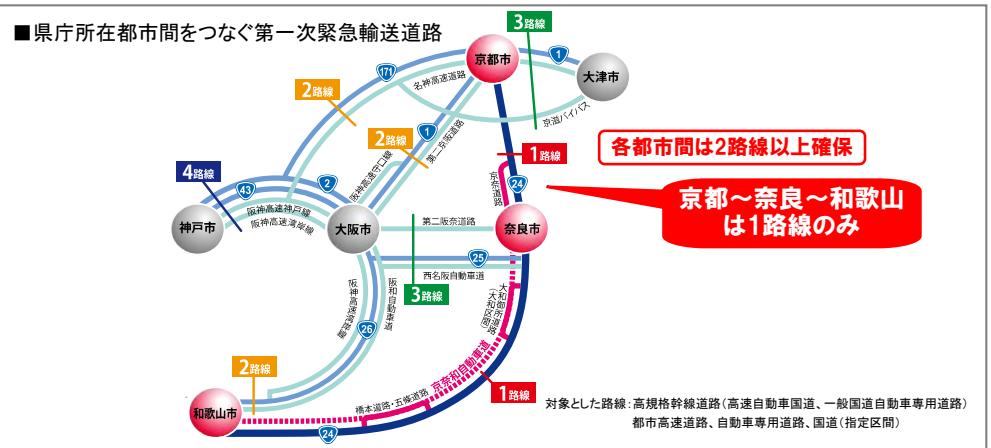
*国道24号の五條道路並行区間を利用している人を対象に集計 N=517

資料:H18国土交通省実施アンケート調査

*大和御所道路(大和区間)、五條道路開通後アンケート

県庁所在都市間をつなぐ第一次緊急輸送道路は、各都市間は2～4路線整備されているのに対して、京都市～奈良市～和歌山市では1路線のみです。京奈和自動車道が開通すると2路線となり、災害時等の代替路が確保されます。

■県庁所在都市間をつなぐ第一次緊急輸送道路



コラム 阪神・淡路大震災時は、高規格幹線道路が代替ルートとして機能

阪神・淡路大震災時には中国自動車道が寸断され、広域トリップ交通にも影響しましたが、舞鶴若狭自動車道や北陸自動車道、京都縦貫自動車道等の高規格幹線道路が迂回路として機能しました。

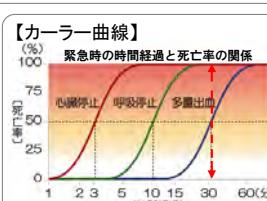
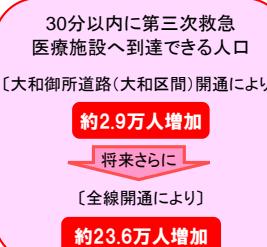
■阪神・淡路大震災時の迂回交通量



高度な医療サービスがより早くより広く

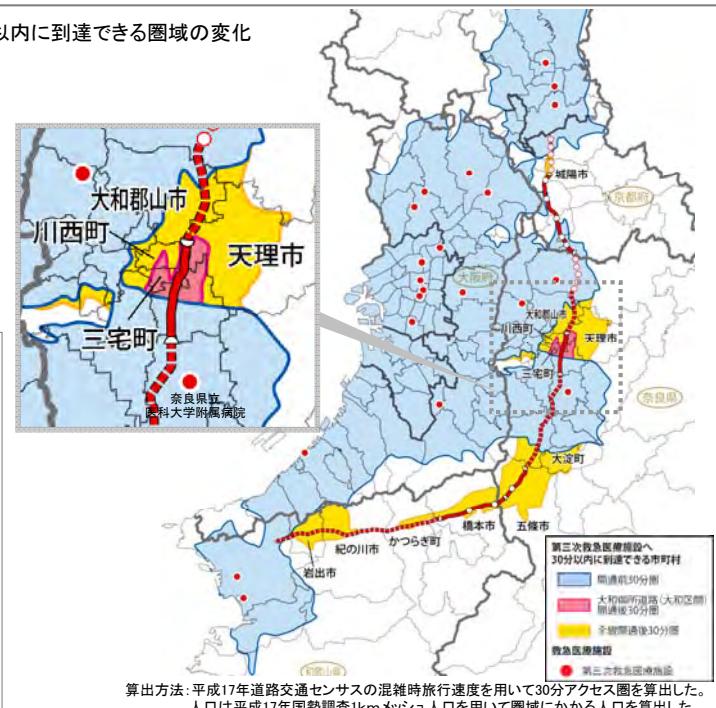
大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路の開通により第三次救急医療施設へのアクセスが向上し、30分以内に到達できる人が増えました。また、全線開通すると、より広い範囲の方がこれまで以上に早く高度な医療サービスを受けることができます。

■第三次救急医療施設へ30分以内に到達できる圏域の変化



救急医療では、わずかな時間の差が患者の生死を左右する。多量出血の場合、出血から処置・治療までの時間が30分を越えると約50%、1時間を越えるとほぼ100%の割合で死亡するとされている。

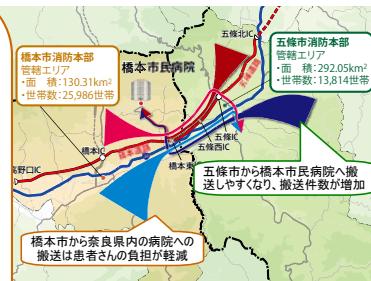
30分以内に医療機関へ
搬送できると患者のリスクが軽減



救急
医療

救急搬送先の選択肢が増加するとともに、救急搬送時の患者負担も軽減

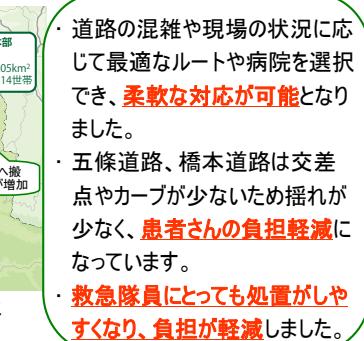
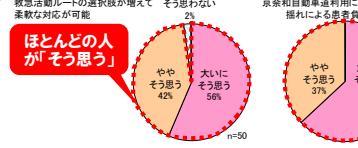
- ・奈良県内の病院へ搬送する際、橋本道路で搬送することにより、安全性が向上しました
 - ・国道24号の場合は信号や交差点、自転車の飛び出し等があり、減速することが多いため、傷病者に負担がありました。
 - ・橋本道路では一定の速度を保てるため、傷病者の負担が少なく安全性が向上しました。



■五條市消防本部救急隊員に 聞いた救急活動の変化



ヒアリング先:橋本市消防本部



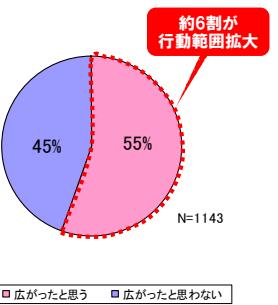
ヒアリング先:五條市消防本部

大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路が開通し買い物等の行動範囲が拡大しています。例えば、五條市から1時間以内で行ける圏域が拡大し、5,000m²以上の大規模商業施設では新たに3店舗増えました。

■五條市からの1時間圏域の変化



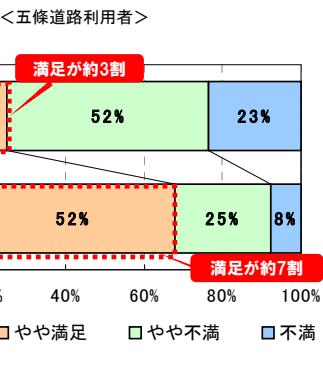
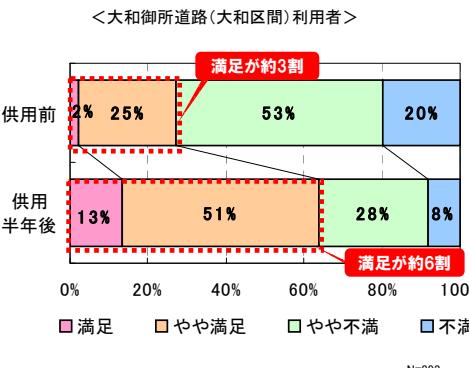
■京奈和自動車利用者に聞いた大和御所道路(大和区間)、五條道路開通による買い物や娯楽の行動範囲の変化の割合



資料:H18国土交通省実施アンケート調査
※大和御所道路(大和区間)、五條道路開通後アンケート

日常生活の利便性の満足度が向上

■京奈和自動車道利用者に聞いた日常生活の利便性(通勤、通学、私用、買い物等)に対する満足度



資料:H18国土交通省実施アンケート調査
※大和御所道路(大和区間)、五條道路開通後アンケート

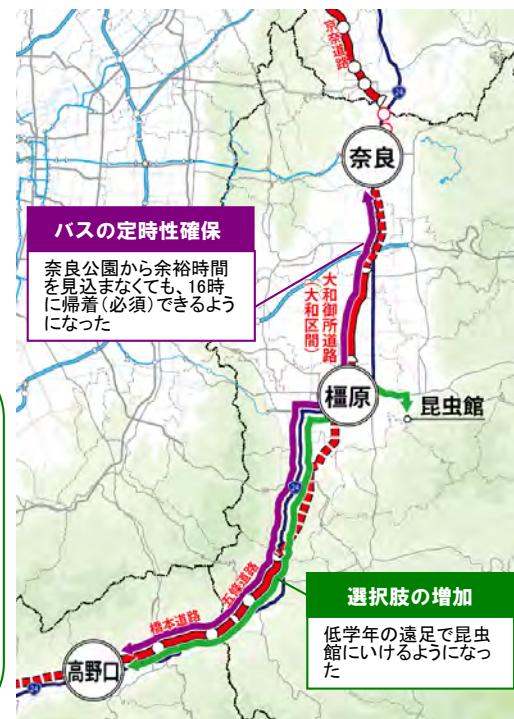
遠足

遠足での行き先の選択肢の増加、バス運行の定時性確保

高野口小学校(和歌山県橋本市)

・時間が短縮されたので、出発時間を遅らせることができるようになり、始業時刻前に集合する必要がなくなりました。

ヒアリング先:高野口小学校



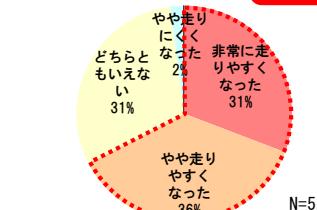
ヒアリング先:妙寺小学校

バス

バス乗務員も「走りやすくなった」と実感

■バス乗務員に聞いた橋本道路開通後に走りやすくなったと感じた人の割合

約7割が「走りやすくなった」と回答



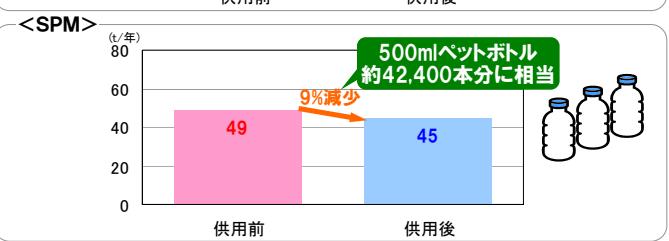
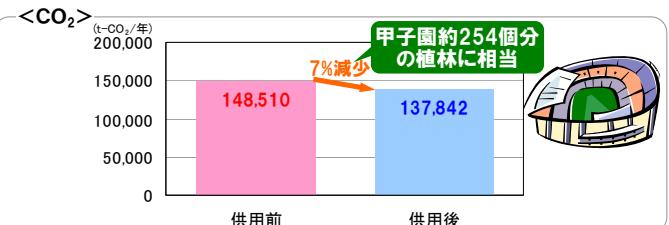
資料:H21バス乗務員アンケート調査(南海りんかんバス・和歌山バス那賀)



大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路が開通しCO₂、NO_x、SPMの排出量が減少しています。全線開通した場合、更に減少すると期待されます。

大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路の開通により国道24号の騒音が低減し、夜間要請限度を超えていた箇所の全てで夜間要請限度を満足しました。

■自動車ガス排出量の変化



資料: ■郡山南IC～橿原北IC断面 (大和御所道路(大和区間)) ■五條IC～五條西IC断面 (五條道路) ■橋本IC～高野口IC断面 (橋本道路)
交通量: 【開通前】平成18年3月8日 【開通後】平成18年10月31日 速度: 【開通前】平成18年3月1日 【開通後】平成18年10月31日

交通量: 【開通前】平成18年3月8日 【開通後】平成18年10月31日 速度: 【開通前】平成18年2月28日 【開通後】平成18年10月4日

速度: 【開通前】平成18年10月31日 【開通後】平成19年9月4日

CO₂排出減少量(t-CO₂/年) = 総排出量(整備あり) - 総排出量(整備なし)

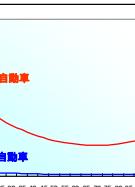
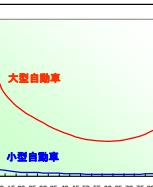
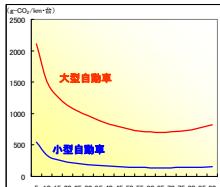
総排出量 = 車種別交通量 × 車種別排出原単位 × 365 ÷ 1,000,000 (t-CO₂/台・km) (日)

車種は、小型(乗用車及び小型貨物)と大型(普通貨物及びバス)に分類

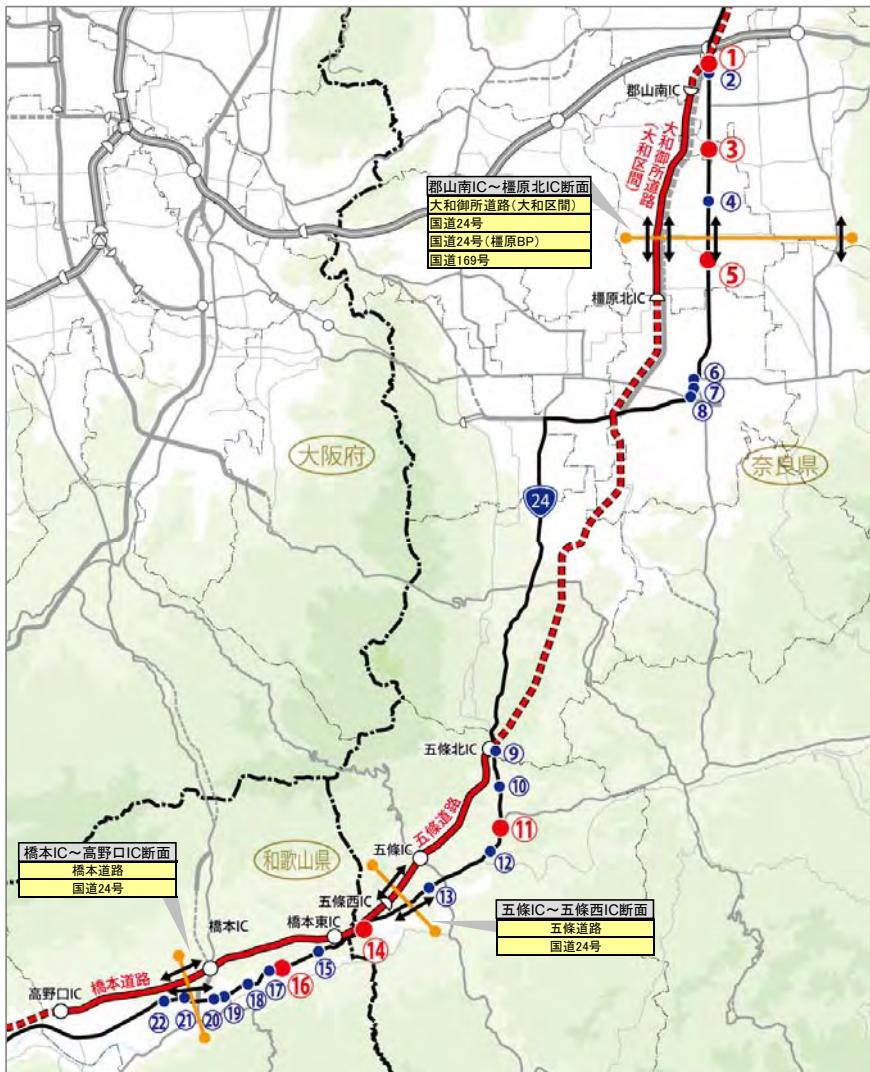
※NO_x、SPM排出減少量についても同様に算出

CO₂、NO_x、SPMの排出原単位は速度が低くなるほど大きくなります。

■排出原単位



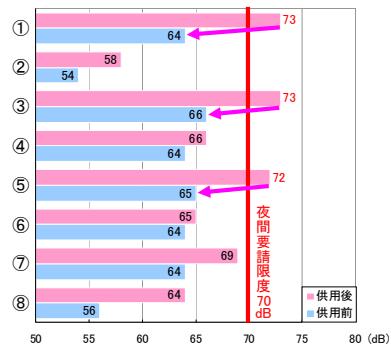
資料:平成22年度 道路政策評価関係資料集より 国土交通省作成



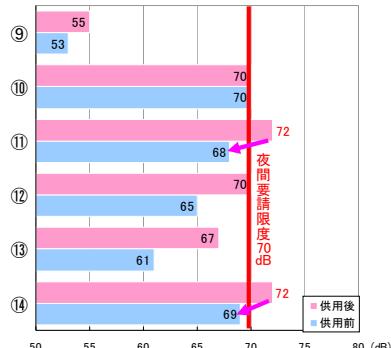
● 京奈和自動車道の開通によって、夜間要請限度を満足した観測地点
(他の観測地点は開通前から限度内)

■国道24号の騒音の変化

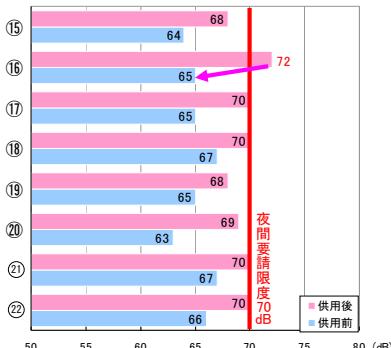
<大和御所道路(大和区間)並行区間>



<五條道路並行区間>



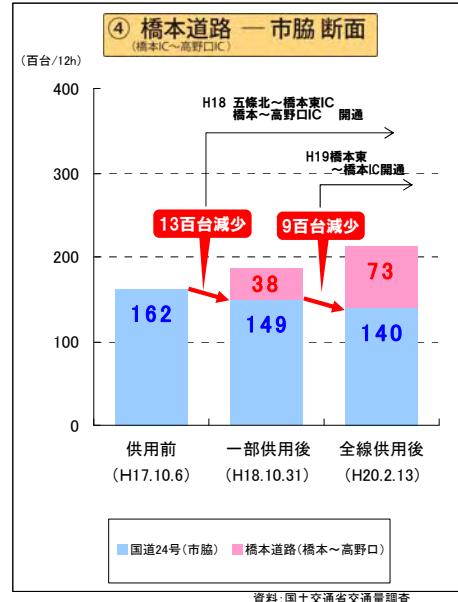
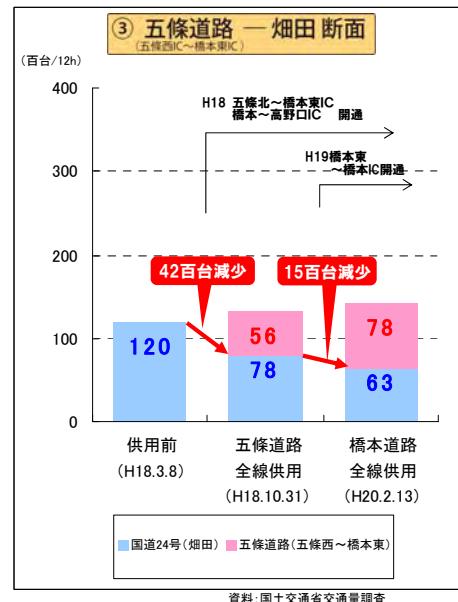
<橋本道路並行区間>



資料:国土交通省調べ

大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路の開通により国道24号の交通量が減少し、京奈和自動車道に転換されました。

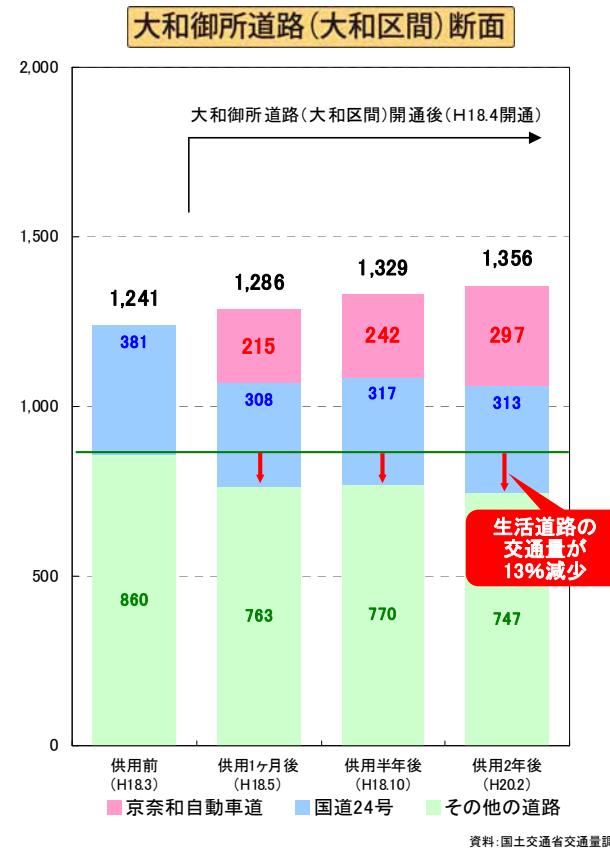
■京奈和自動車道と国道24号の断面交通量の変化



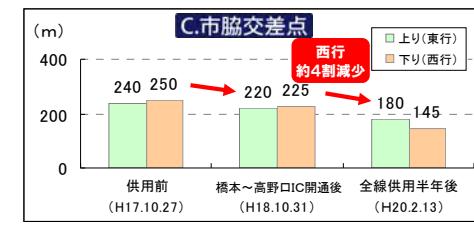
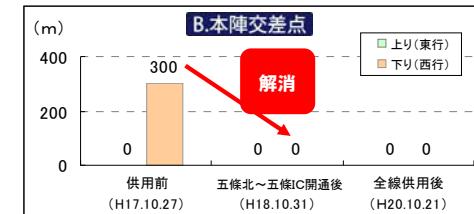
大和御所道路(大和区間)の開通により、生活道路の交通量や交通事故が減少しました。

大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路の開通により国道24号の渋滞長が減少し、特に渋滞が著しかった嘉幡町交差点南行きでの渋滞が解消しました。

■大和御所道路(大和区間)断面の交通量の変化



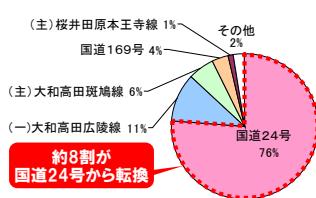
■渋滞長の変化



■大和御所道路(大和区間)周辺生活道路の事故件数

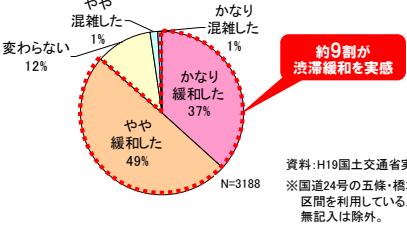


■大和御所道路(大和区間)利用者に聞いた開通前の利用道路



国道24号の利用者の多くが渋滞緩和を実感

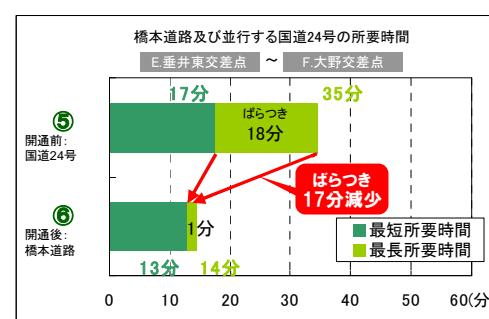
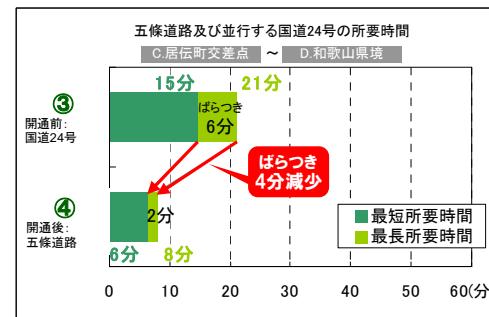
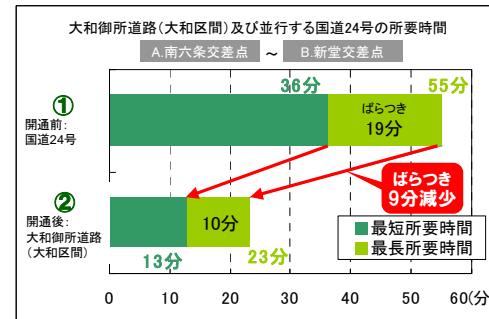
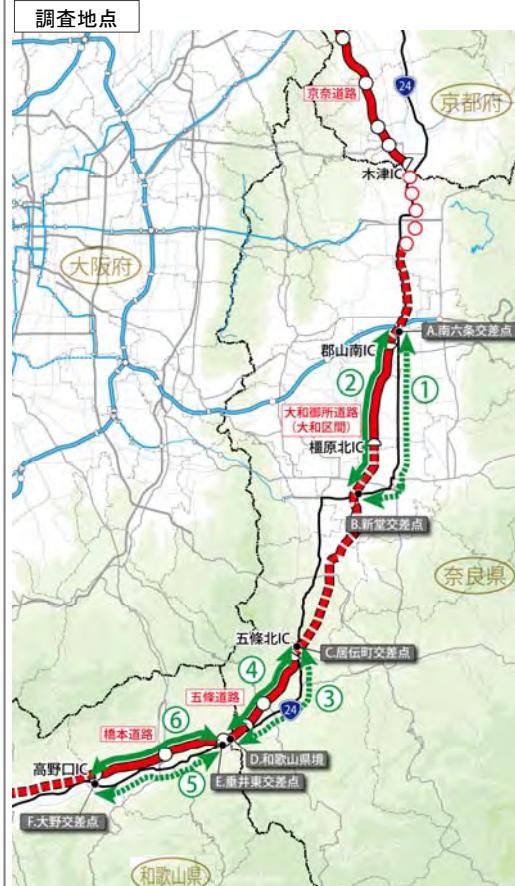
■国道24号の利用者に聞いた渋滞緩和したと感じた人の割合



大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路が開通され各交差点間の所要時間が減少し、所要時間のばらつき^{注)}も減少するなど、所要時間が読みやすくなりました。

注) ばらつきとは調査日における最長所要時間と最短所要時間の差を示しています。

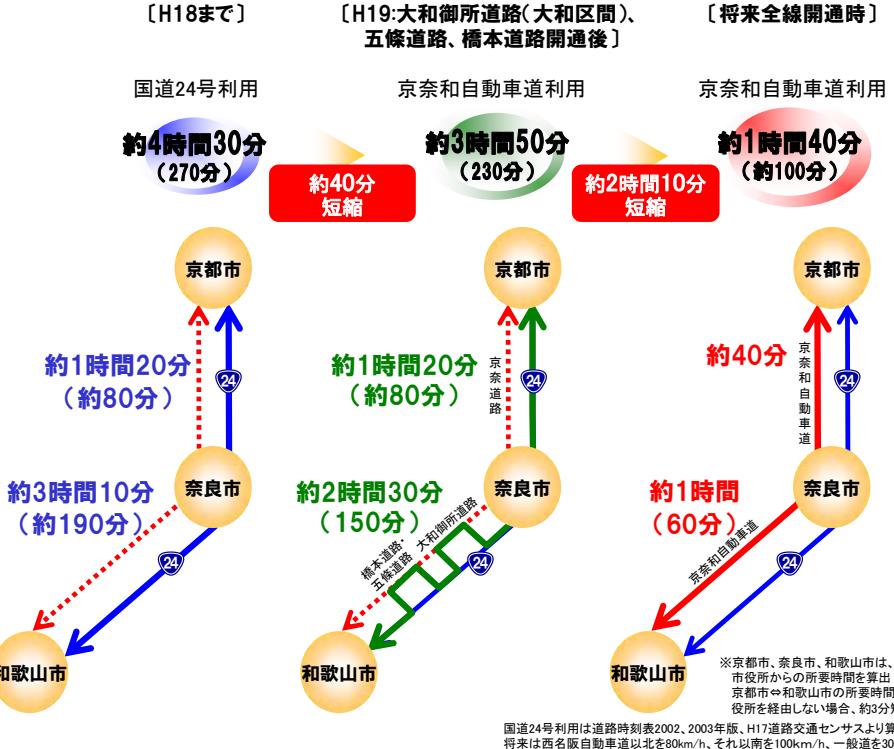
■所要時間とばらつきの変化



資料:国土交通省走行速度調査

京都市～和歌山市の所要時間は、大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路が開通したこと4時間30分が約40分短縮されました。今後、全線開通した場合、更に2時間10分短縮され、所要時間は1時間40分に短縮されます。

■京都市～和歌山市の所要時間



京奈和自動車道の利用者のほとんどの方が所要時間に対して高い満足度

■京奈和自動車道利用者に聞いた所要時間に対する満足度

<大和御所道路(大和区間)利用者>

やや不満 6% 不満 1%

やや満足 38% 満足 54%

N=893

N=893

※大和御所道路(大和区間)を利用している人を対象に集計

<五條道路利用者>

やや不満 12% 不満 2%

やや満足 51% 満足 35%

N=421

※五條道路を利用している人を対象に集計

資料:H18国土交通省実施アンケート調査
※大和御所道路(大和区間)、五條道路開通後アンケート

京奈和自動車道の事業概要(京都府区間)

■平面図



計画緒元

	京奈道路	京奈北道路
計画区間	京都府京城市～京都府木津川市	京都府京都市～京都府京城市
延長	17.0km	調査中
道路規格	第1種第3級及び第3種第1級	調査中
車線数	4車線(暫定2車線)	調査中
設計速度	80km/h	調査中

京奈道路の事業経緯

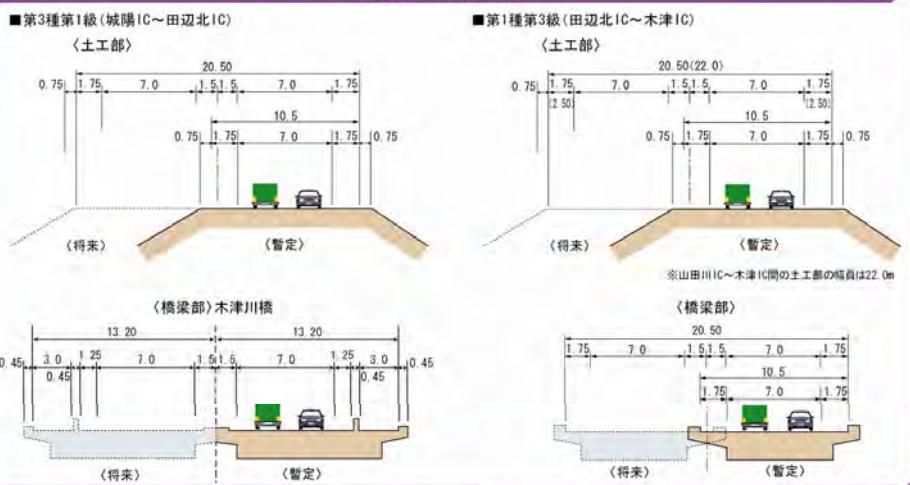
京奈道路(城陽市～木津市)	
都市計画決定	昭和56年度
事業化	昭和58年度 城陽～山田川
用地着手	昭和60年度
工事着手	昭和60年度
供用	昭和63年10月 城陽IC～田辺西IC供用(暫定2車線) 平成3年12月 田辺西IC～精華下駄IC供用(暫定2車線) 平成5年3月 精華下駄IC～山田川IC供用(暫定2車線) 平成12年4月 山田川IC～木津IC供用(暫定2車線)

※大北道路のうち京都府区間30kmは平成20年4月に都市計画決定

連結位置及び予定道路

連結位置	名 称	連結予定道路	連結方向
城 阳 市	城陽インターチェンジ	近畿自動車道名古屋神戸線及び国道24号	北方向への出口 南方向への入口
	田辺北インターチェンジ	府道八幡木津線	南・北両方向への出入口
相楽郡精華町	田辺西インターチェンジ	国道307号	南・北両方向への出入口
	精華下駄インターチェンジ	町道僧坊・旭線	南・北両方向への出入口
木津川市及び奈良市	山田川インターチェンジ	国道163号	南・北両方向への出入口
木津川市及び奈良市	木津インターチェンジ	国道24号及び市道800号東中央線	北方向への入口 南方向への出口

標準断面図(単位:m)



※暫定:本道路は将来4車線で計画していますが、当面2車線で整備しています。道路の利用状況を踏まえて、4車線化を図ります。

京奈和自動車道の事業概要〈奈良県区間〉

■平面図



計画総元

計画区間	五條道路			大和・御所道路			大和北道路		
	奈良県五條市	奈良県橿原市	奈良県大和郡山市	奈良県五條市	奈良県橿原市	奈良県大和郡山市	奈良県奈良市	奈良県橿原市	奈良県大和郡山市
延長	7.9km	13.4km	13.8km	12.4km					
道路規格	第1種第2級	第1種第2級	第1種第2級	第1種第3級					
車線数	4車線(暫定2車線)	4車線(暫定2車線)	4車線	4車線					
設計速度	100km/h	100km/h	100km/h	80km/h					

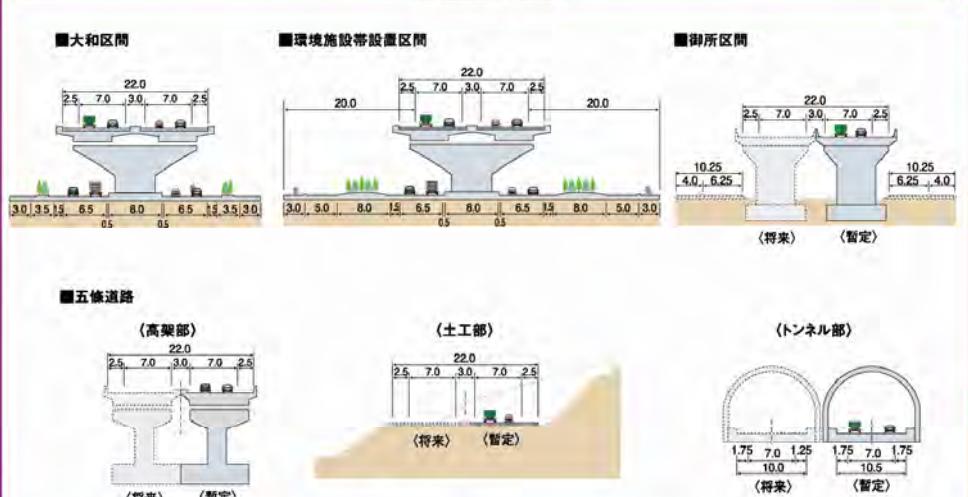
事業経緯

事業経緯	大和・御所道路			五條道路		
	(大和区間)	(御所区間)				
都市計画決定	平成19年度	昭和48年度 橿原バイパスとして 都市計画決定	平成3年度	昭和62年度 五條バイパスとして 都市計画決定	平成4年度	平成3年度
事業化	平成20年度	平成4年度	平成4年度	平成4年度	平成3年度	平成3年度
用地着手	-	平成4年度	平成10年度	平成6年度	平成3年度	平成3年度
工事着手	-	平成6年度	平成18年度	平成18年4月 山南IC～橿原北IC供用 (4車線)	平成18年4月 山南IC～橿原北IC供用 (4車線)	平成18年4月 (4車線)
供用	-					

連結位置及び予定道路

連結位置	名 称	連結予定道路	連結方向
奈良市	奈良北インターチェンジ(仮称)	国道24号	北方向への出口 南方向への入口
	奈良インターチェンジ(仮称)	(都)西九条佐保線	南・北両方向への 出入口
大和西山市	大和郡山インターチェンジ(仮称)	国道24号	南・北両方向への 出入口
	大和郡山インターチェンジ(仮称)	国道24号	北方向への入口 南方向への出入口
橿原市	大和郡山ジャンクション(仮称)	近畿自動車道 名古屋大阪線	南・北両方向への 出入口
	郡山南インターチェンジ	国道24号	北方向への出入口 南方向への出入口
橿原郡川西町	三宅インターチェンジ(仮称)	国道24号	北方向への出入口 南方向への出入口
	田原本インターチェンジ(仮称)	国道24号	北方向への出入口 南方向への出入口
橿原市及び大和高田市	橿原北インターチェンジ	国道24号	北方向への出入口 南方向への出入口
	橿原・大和高田インターチェンジ(仮称)	国道24号及び 国道165号	南・北両方向への 出入口
御所市	橿原南・御所インターチェンジ(仮称)	国道24号及び 国道165号	南・北両方向への 出入口
	御所南インターチェンジ(仮称)	国道24号	北方向への出入口 南方向への出入口
五條市	五條北インターチェンジ	国道24号	南・北両方向への 出入口
	五條インターチェンジ	国道310号	南・北両方向への 出入口
	五條西インターチェンジ	市道五條北部幹線	北方向への出入口 南方向への出入口

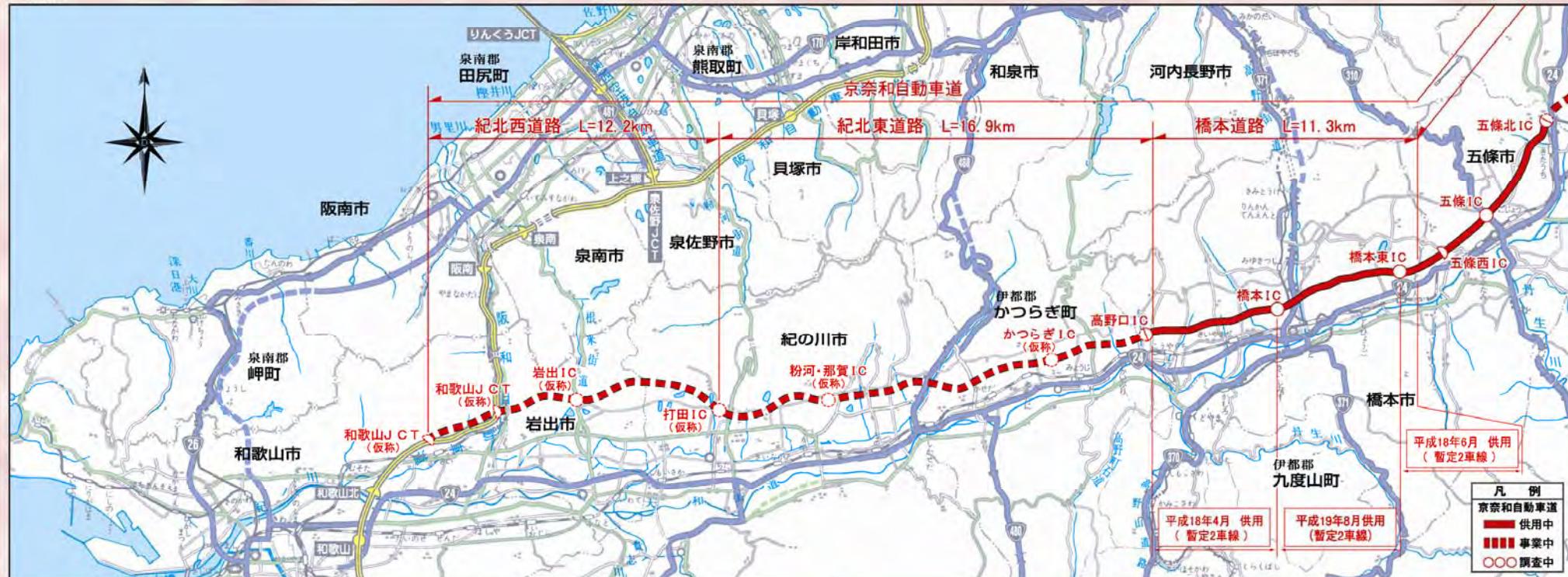
標準断面図(単位:m)



*暫定:御所区間、五條道路は将来4車線で計画していますが、当面2車線で整備しています。道路の利用状況を踏まえて、4車線化を図ります。

京奈和自動車道の事業概要(和歌山県区間)

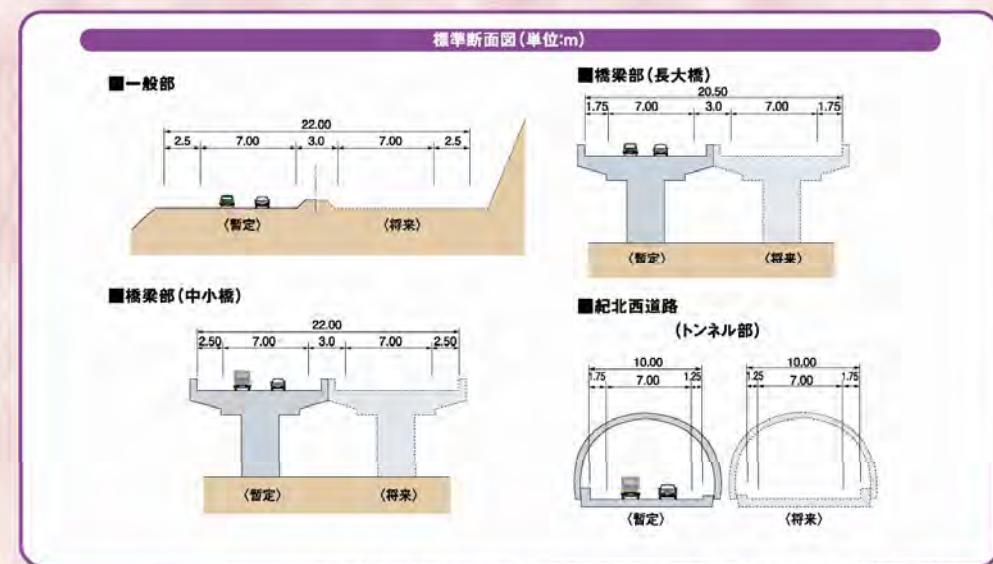
■平面図



計画総元			
計画区間	紀北西道路	紀北東道路	橋本道路
和歌山県紀の川市 和歌山県和歌山市	和歌山県橋本市 和歌山県紀の川市	和歌山県橋本市 和歌山県橋本市	和歌山県橋本市 和歌山県橋本市
延長	12.2km	16.9km	11.3km
道路規格	第1種第2級	第1種第2級	第1種第2級
車線数	4車線(暫定2車線)	4車線(暫定2車線)	4車線(暫定2車線)
設計速度	100km/h	100km/h	100km/h

事業経緯			
事業経緯	樋本道路	紀北東道路	紀北西道路
都市計画決定	平成元年度	平成10年度	平成11年度
事業化	平成元年度	平成5年度	平成9年度
用地着手	平成3年度	平成14年度	平成19年度
工事着手	平成10年度	平成18年度	平成21年度
供用	平成18年4月 樋本IC～ 高野口JCT供用(暫定2車線)	-	-
	平成18年6月 奈良-和歌山県境～ 樋本東JCT供用(暫定2車線)		
	平成19年4月 樋本東IC～ 樋本JCT供用(暫定2車線)		
	平成19年6月 樋本東JCT～ 高野口JCT供用(暫定2車線)		

連結位置及び予定施設			
連結位置	名 称	連結予定道路	連結方向
樺本市	樺本東インターチェンジ	市道豊賀野垂井線	東・西両方向への出入口
	樺本インターチェンジ	国道371号	東・西両方向への出入口
	高野口インターチェンジ	市道高野口8号線	東・西両方向への出入口
伊都郡かつらぎ町	かつらぎインターチェンジ (仮称)	(都)大谷連絡線	東・西両方向への出入口
紀の川市	粉河・那賀インターチェンジ (仮称)	(都)長田電線 (都)北長田猪垣線 (都)猪垣中ノ原線 (都)粉河馬宿線 (都)馬宿名手市場線 (都)榮町線	東・西両方向への出入口
		(都)打田重行線 (都)井阪打田線	
岩出市	岩出インターチェンジ (仮称)	県道泉佐野岩出線	東・西両方向への出入口
和歌山市	和歌山ジャンクション (仮称)	近畿自動車道紀勢線 東方向への入口 南・北方向への出口	



※暫定:本道路は将来4車線で計画していますが、当面2車線で整備しています。道路の利用状況を踏まえて、4車線化を図ります。

※資料に掲載しているアンケート調査の概要

1)H18国土交通省近畿地方整備局 奈良国道事務所実施アンケート調査

調査目的:平成18年度に開通した大和御所道路(大和区間)、五條道路、橋本道路(一部開通)の効果把握。

調査方法:webアンケート

調査対象:京奈和自動車道沿線の居住者。

奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、五條市、御所市、葛城市、磯城郡川西町、磯城郡三宅町、

磯城郡田原本町、北葛城郡広陵町、和歌山県橋本市の京奈和自動車道沿線の居住者。

配布件数:3,164件

回収件数:1,320件〔回収率41.7%〕

2)H19国土交通省近畿地方整備局 奈良国道事務所実施アンケート調査

調査目的:平成19年度に橋本道路が全線開通したことによる効果把握。

調査方法:アンケート用紙配布

調査対象:五條市6地区、31町、172自治会の居住者

配布件数:7,043世帯

回収件数:5,004件〔回収率71.0%〕

3)H21国土交通省近畿地方整備局 京都国道事務所、奈良国道事務所、和歌山河川国道事務所実施アンケート調査

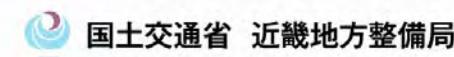
調査目的:京都、奈良、和歌山における京奈和自動車道全体の効果把握。

調査方法:郵送配布・郵送回収(一部、直接配布・直接回収)

調査対象:京奈和自動車道沿線の観光協会、消防、民間企業等の事業所

配布件数:2,417件(3事務所合計)

回収件数:985件(3事務所合計)〔回収率 40.8%〕



京都国道事務所

〒600-8234 京都市下京区西洞院通塩小路下る南不動堂町808
TEL.075-351-3300(代) <http://www.kyoto.kkr.mlit.go.jp/>

奈良国道事務所

〒630-8115 奈良市大宮町3-5-11
TEL.0742-33-1391(代) <http://www.kkr.mlit.go.jp/nara/>

和歌山河川国道事務所

〒640-8227 和歌山市西汀丁16番
TEL.073-424-2471(代) <http://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/>